

2015年10月26日  
在リオデジャネイロ日本国総領事館

### リオ州の安全情報49号

#### パヴァオパヴァバオジーニョ・ファベール（スラム街）で銃撃戦が発生

10月24日（土）午前、リオ市コパカバーナ地区とイパネマ地区の間に位置するパヴァオンパヴァオジーニョ・ファベール（スラム街）において、軍警察UPP（平和構築部隊）と麻薬密売組織との間で激しい銃撃戦が発生し、密売組織側2名が死傷したほか、近くの住宅街に流れ弾被害が発生しています。

#### 1. 発生日時

2015年10月24日（土）午前11時頃

#### 2. 発生場所

リオ市内パヴァオンパヴァオジーニョ・ファベール（スラム街）

#### 3. 銃撃戦の状況

(1) 上記日時場所において軍警察UPP隊員が巡回中に麻薬密売組織との銃撃戦が発生。銃撃戦で、UPPは同ファベールにおける麻薬密売組織のリーダーとみられる30歳の男一名を射殺、他少年1名（15歳）が手に大怪我をして近くの市立病院（Miguel Couto）に搬送され、手当を受けている。

(2) この銃撃戦による流れ弾により、同スラム街近くの住宅街（Sa. Ferreira）通りの建物の玄関、窓、壁等が多数被害を受けた（一般人の身体への被害はなし）。

また、銃撃戦の影響により、同スラム街とコパカバーナ地区とイパネマ地区とを結ぶトンネル（Sa Freire Alvim・主要幹線道路の一つ）が数時間にわたって封鎖された。

(3) 近くの住人によれば、銃声は極めて激しいもので、通常の拳銃によるものではなく、強力な機関銃のようなものだったとのこと。

#### 【当館から】

- 日本とは異なり、銃撃戦が身近なところで発生していることを認識して、深夜、早朝等の不要不急な外出は控えましょう。
- コパカバーナ、イパネマ等のような観光地においても、至近距離に複数のファベールが存在します。うっかり迷い込むことのないように注意しましょう。
- ファベール周辺は状況が通常の地区とは明らかに異なります。「おかしい」と感じたら、すぐに元に来た道を引き返すようにしましょう。
- 万が一銃声を聞いたときは、なるべく低い姿勢で銃声が収まるのを待ちましょう。